

県内小・中学校から、保護者・地域に公開した授業内容を中心として、1人1台端末活用の概要や実践者の手応え等を回答いただきました。その結果を4つの観点からまとめ、今後の取組を展望します。

【1人1台端末の活用内容】



小学校



中学校

(1) 意見交流



倉敷市立天城小学校
3年生 社会科
Jamboardを活用した意見交流



笠岡市立北木小学校・真鍋小学校
5・6年生 家庭科
オンライン交流授業



真庭市落合中学校
3年生 特別の教科 道徳
Jamboardを活用した意見交流

小・中学校ともに「意見交流」を意図した活用が多い傾向が見られました。多くの学校にとって、1人1台端末導入により「児童生徒が一人一人の考えをリアルタイムで共有すること」が最も特徴的な授業の変化であったと捉えることができます。意見交流に関わる実践者の手応えには、次のような回答がありました。

- ・全員の考えを手元で見ることができることにより、自分の考えをまとめたり修正したりすることに役立った。（瀬戸内市立今城小学校）
- ・理科の実験を動画で撮影して何度も見直したり、他の班の動画と比べたりしたことで共通点等がより明確になり、学習が深まった。（吉備中央町立円城小学校）
- ・教師が生徒の意見を集約し板書する時間を短縮することができ、他の生徒の意見を見て考える時間や自分の意見との違いを考察する時間を十分に取ることができた。（笠岡市立大島中学校）
- ・挙手での発表やプリントによる授業展開に比べ、様々な意見が次々出てきたことで、意見が深まっていくことが分かった。（倉敷市立倉敷第一中学校）

これらを受けて、次の2点が授業改善の視点の一例になると考えられます。

- ・ 多様な意見を取り入れながら、自分の考えを構築することを目指した課題の設定
- ・ 授業と連動させた家庭学習で、本時の学習を振り返ったり、次時の学習課題に関する自分の意見を提出、共有したりするなどの取組（持ち帰りを想定）

(2) 検索



美咲町立柵原中学校
2年生 外国語科
スキットの台本作成の情報収集等



赤磐市立山陽西小学校
3年生 社会科
消防車調べ



西粟倉村立西粟倉小学校
2年生 生活科
NHK for Schoolのコンテンツを
活用した発表資料作成

中学校では、小学校に比べ「検索」する活動の割合が高くなり、学習課題に応じて必要な情報をインターネットを活用して収集する活動機会が増えることがうかがえます。また、今年度、県立高等学校の生徒、教職員を対象としたアンケートでは、1人1台端末の活用内容の中で、情報収集を行う活動が最も活用頻度が高い結果となっています。これらのことから、次の2点が重要になると考えられます。

- ・各教科等において、インターネットを活用して得た情報を価値付けながら課題解決する学習を意図的に設定すること
- ・発達段階に応じて、児童生徒が様々な情報収集の方法を比較するなどし、インターネット検索の有効性に気付くこと

また、次のような気付きも寄せられました。

- ・情報収集する際にKeepを活用し、Web等からスライドに使いたい資料を保存しておくことに児童が良さを感じていた。さらにKeepから本当にスライドに必要な資料を取捨選択できている児童もあり、今後のスライド作成にもつながる経験になった。（奈義町立奈義小学校）

(3) 文書作成、アンケート

中学校で「文書作成」「アンケート」の割合が高くなっている背景に、**端末を「学習の振り返り」に積極的に活用している**ことが分かりました。デジタルの記述は全員で共有することが容易で、互いの学びを吸収し、自らの学び方等にも活かすことができるようになります。小学校においても同様の取組事例があります。授業改善の一案として参考にしてください。

- ・授業の最後にはFormsを用いて振り返りを行い、その内容を生徒に還元した。（津山市立中道中学校）
- ・紙面での振り返りは他の人の意見の共有や、その場で適切な補助の解説ができなかったりするが、ロイロノートを活用することで、生徒の意見をすぐに共有することやリアルタイムでつまづきを把握することができ、その場で解説ができる。（倉敷市立玉島西中学校）

(4) プログラミング

学習指導要領の改訂により、令和2年度から小学校でプログラミング教育が必修となり、令和3年度から中学校でも技術分野でプログラミングに関する学習内容が充実されています。1人1台端末の整備によって、取組の推進が期待されています。

- ・「プログル」の公倍数コースを使ったプログラムの作成を通して、規則性や有能性に気付いたりすることができた。「約数でもできるかな」と声が挙がり、深まりがあったと感じた。（総社市立維新小学校）
- ・ロボチャートを使って、各自が迷路を抜けるプログラムを仕上げるのができた。情報を共有することによって、新しい考え方を知り、生徒の学びが深まったと感じた。（赤磐市立高陽中学校）



里庄町立里庄東小学校 1年生
図画工作科 プログラミング (Viscuit)